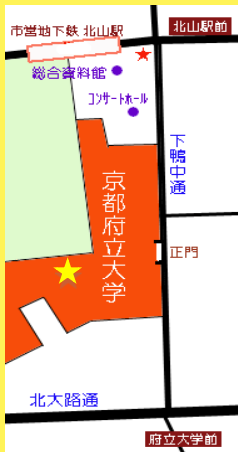


第30回
植物バイテク
シンポジウム

日時：
2013年 11月18日(月)
13:00~17:00
場所：
京都府立大学
大学会館2階ホール

〒606-8522
京都市左京区下鴨半木町1-5
京都府立大学
<http://www.kpu.ac.jp/>

アクセス
○電車
JR京都駅より地下鉄烏丸線に乗り換え
「北山駅」下車、正門まで南へ約600m
○バス
四条河原町から市バス4番(松ヶ崎経
由深泥池行)「北園町」下車、正門まで
西へ約300m
もしくは市バス205番(北大路バスター
ミナル行)「府立大学前」下車、正門ま
で北へ約350m



遺伝子組換えによる植物モノ作りの最前線
— 光る植物とは何だろう? —



光る花



多弁咲きシクラメン



光るタバコの葉

第30回植物バイテクシンポジウム

遺伝子組換えによる植物モノ作りの最前線
— 光る植物とは何だろう? —

- 12:30~ シンポジウム受付
- 13:00~13:10 はじめに
- 13:10~13:50 加藤 晃(奈良先端大・バイオサイエンス研究科)
「有用遺伝子を高発現させるためのベクター開発」
- 13:50~14:30 松井 健史(出光興産・先進技術研究所)
「植物を用いた家畜用経口ワクチンの開発」
- 14:30~15:10 大坪 憲弘(農研機構・花き研究所)
「花の色や形を効率的に変える技術『光る花』の目指すもの」
- 15:10~15:30 休憩
- 15:30~16:10 寺川 輝彦(北興化学工業・開発研究所)
「実用化をめざす遺伝子組換え『青色・多弁咲きシクラメン』」
- 16:10~16:50 中平 洋一(愛媛大学・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー)
「葉緑体工学でつくる有用植物:光る観葉植物を例として」
- 16:50~17:00 おわりに
- 17:30 ~ 情報交換会 会場:生協食堂

【シンポジウム参加方法】

シンポジウムは公開で行います。参加希望の方は、12:30から受付を開始しますので、会場に直接お越しください。

【情報交換会参加申し込み方法】

シンポジウム終了後に講演者を囲み情報交換の場を設けます。参加希望者は、E-mailまたはFAXにて、氏名・所属機関を明記のうえ、平成25年11月11日(月)までにお申し込みください。 会費:3,500円(一般)、1,500円(学生)
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5 京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 増村 威宏 宛
TEL&FAX: 075-703-5675, E-mail: masumura@kpu.ac.jp

主催: 京都植物バイテク談話会 <http://www2.kpu.ac.jp/assoc/kpba/>
京都府立大学大学院・生命環境科学研究科・植物分子生物学分野では
博士課程(前期, 後期)の学生を募集しています。